

令和6年度の重点課題

情意面での課題

○男子
運動やスポーツをすることが好きと答える生徒の割合が85.71%である。(前年比52.3%↑)

○女子
運動やスポーツをすることが好きと答える生徒の割合が35.7%である。(前年比21.43%↑)

体力面での課題

○男子
2年生では県平均値かつ全国平均値を超えているが、どの学年も持久力に課題がある。

○女子
どの学年も「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

○全体
部活動以外での運動時間がかかなり少ない。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○「20mシャトルラン」
保健体育科の授業だけでなく、駅伝競技への取組強化を行い、心肺機能を高めるトレーニングを取り入れる。

○全体
・校内で行うスポーツ大会を通して、体力向上へ繋げていく。
・体を動かす楽しさを味わえるように、自らの課題を分析し、トレーニング計画を立てる。
・昨年度の自分の結果を分析し、自分の目標を立てる。
・部活動以外での取り組みを継続して行うことができるように、自宅でも取り組むことができるトレーニングを提示する。
・対象学年だけでなく、全学年を対象とした体力テストを年に2回行う。

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	41.00	23.00	50.00	41.50	78.50		9.55	200.00	17.00	35.00	第2学年	25.67	20.22	57.67	40.56	47.89		8.63	159.11	13.67	50.33

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	41.00	23.00	50.00	41.50	78.50		9.55	200.00	17.00	35.00	第2学年	25.67	20.22	57.67	40.56	47.89		8.63	159.11	13.67	50.33

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	33.33	33.33	0.00	33.33	第2学年	30.00	50.00	20.00	0.00

重点課題

情意面での課題

○男子
運動やスポーツをすることが好きと答える生徒の割合が33.3%である。(前年度比 52.3%↓)

○女子
運動やスポーツをすることが好きと答える生徒の割合が30%である。(前年度比 1.43%↑)

★人数が少ないので、年度によって偏りがある。

体力面での課題

○男女共通
「上体起こし」、「反復横跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

○男子
「50m走」、「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

○女子
「20mシャトルラン」、「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

令和8年度の重点目標値

○男女ともに平均を超えなかった種目の記録を向上させる。
○「上体起こし」、「反復横跳び」を県平均かつ全国平均値以上にする。
○「個人の記録」をグラフ化し、自己記録を3種目以上更新する。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○「上体起こし」
→体育の授業でトレーニングを実施する。

○「立ち幅跳び」、「反復横跳び」
→瞬発力を鍛える複数種目を繰り返し行うトレーニングをウォーミングアップで取り入れる。

○「ボール投げ」
→年間を通して、ハンドボールを活用したトレーニングを授業の導入で実施する。

○「20mシャトルラン」
→体育の授業で心肺機能を高めるトレーニングを実施する。長距離走の授業を充実させる。

体育の授業以外で行う取組内容

○校内で行うスポーツ大会を通して、体力向上へ繋げていく。
○部活動顧問と連携し、体の動きを高めるトレーニングを全校で実施する。
○部活動以外での取り組みを継続して行うことができるように、自宅でも取り組むことができるトレーニングを提示する。
○対象学年だけでなく、全学年を対象とした体力テストを行う。